

令和6年度第1回

# 湧別町総合教育会議議事録

令和7年1月17日

開会16時00分 閉会17時00分

湧別町

令和6年度第1回 湧別町総合教育会議 会議録

- 《出席者》 町長 刈田 智之  
教育長 阿部 勉、教育委員 岩佐 雅弘、教育委員 井上 久恵  
教育委員 森谷 和洋、教育委員 喜多 友美
- 《欠席者》 なし
- 《出席職員》 教育総務課長 佐藤美貴、社会教育課長、西海谷巧、教育総務課  
参事 澁谷 順、教育総務課参事 根子敏男、社会教育課参事 中  
島一之、企画財政課未来づくり担当課長 斉藤健悟、健康こども課  
児童支援担当課長 牧村宣幸、教育総務課主幹 大西久践、社会教  
育課主幹 藤本祐司、教育総務課主査 廣井隆志、教育総務課主査  
福本豊
- 《傍聴人》 なし
- 《協議案件》 議案第1号 湧別町教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施  
策の大綱の策定について  
協議第1号 幼小連携教育について

佐藤 課長 　ただ今より、令和6年度第1回湧別町総合教育会議を開催いたします。開会にあたり、刈田町長よりご挨拶をお願いいたします。

刈田 町長 　皆さんこんにちは。新年を明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りいたします。第1回目の湧別町総合教育会議でございます。今年はやっと念願の町内全てが義務教育学校ということで、4月に上湧別学園が開校されるという予定となっております。地域の皆さんのご理解によってやっと上湧別地区に義務教育学校の整備ができたところでもあります。これから開校していただくわけではありますが、義務教育学校にしたことによって、地域の子どもがどのように成長していくかということ、これから教育委員会と学校を含めて見守っていかなければならないと思っております。それと合わせて、湧別町内の子どもすべて一つの目的を持って育てていくということでもありますので、認定こども園、小学校、中学校、高校までを含めて、町内で一つの目的に向かって子どもを育てていくことによって、子どもたちが地域に新たな感動を与えるというようなことを進めていきたいと思っております。その一歩がやっと4月に開校できるということになっております。また教育委員の皆様におかれましては、いろいろお世話になると思っておりますけれども、これからの地域づくり、町づくり、人づくりを含めて進めていきたいと考えてございますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。開会にあたりまして簡単ではありますが、挨拶に代えさせていただきます。本日は、

刈田町長	どうぞよろしくお願いいたします。
佐藤課長	続きますして、教育長にご挨拶をお願いいたします。
阿部教育長	<p>それでは教育委員会を代表しまして、一言ご挨拶を申し上げたいと思います。</p> <p>刈田町長が就任されまして、4年目に入ったところであります。</p> <p>町長には、公約に基づく政策課題で日々邁進されておりますことを心から敬意を表するところであります。特に教育分野に関わる政策的な取り組みについては、ご尽力をいただいているところでありまして、この場をお借りいたしまして厚く感謝申し上げたいと思います。今後さらに湧別町の教育の目指す姿を実現するため、特段なご理解とご支援をいただきたいと思いますと考えております。</p> <p>さて、刈田町長からもお話がございましたが、来年度はいよいよ義務教育学校上湧別学園が開校することとなります。4月からは町内全ての学校が義務教育学校となります。まさに湧別町が目指す小中連携教育のスタートの年であるため、心を新たにしているところであります。町内の学校が9年間を見通した発達段階に応じた指導ができることは、児童生徒の学力はもちろん健全な育成に取り組んでいけるものと確信しているところであります。</p> <p>本年度は、町長の特段なるご配慮の下、教育委員の道外研修事業を実現することができました。この機会をチャンスと活かし、これからの湧別町教育のあるべき姿を模索するため研修を行ってきたところであります。その内容につきましては、後ほどご報告をさせていただきます。湧別町の子どもは、湧別町で育てるということを基本理念とし、今後は幼・小・中の連携についてしっかりと取り組むことで検討に入りたいと考えておりますので、ご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>最後に、町長と教育委員会の共通認識が湧別町の子どもたちの健全な育成に大きく前進するものと考えておりますので、どうぞこれからもご理解とご協力をよろしくお願いいたしまして簡単であります。ご挨拶とさせていただきます。</p>
佐藤課長	それではこれより協議に入りますが、この後の進行につきましては、町長が議長となりますのでよろしくお願いいたします。
刈田町長	<p>それでは早速協議へ入らせていただきます。</p> <p>令和6年度第1回湧別町総合教育会議の議事日程ですが、皆様のお手元に配布しております議案において会議を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>

- 刈田町長 議案第1号 湧別町教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定について事務局より説明をお願いいたします。
- 佐藤課長 議案第1号 湧別町教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱につきまして、提案理由の説明を申し上げます。  
(以下、議案P1及び別冊資料により説明を行った。)
- 刈田町長 ただいま湧別町教育、学術及び文化振興に関する総合的な施策の大綱の策定について説明をさせていただいております。  
ただいまの説明に対しましてご意見を頂戴したいと思います。  
ご意見、ご質問等ございませんか。  
  
(「ありません」の声あり)
- 刈田町長 ご質問等ないようですので、議案第1号を原案のとおり決定させていただきます。  
  
協議第1号 幼少連携教育について事務局より説明をお願いいたします。
- 渋谷室長 まず、東京都中央区立月島第一幼稚園視察について、ご報告させていただきます。  
(以下、議案P2～5により説明を行った。)  
以上、東京都中央区立月島第一幼稚園視察の報告といたします。
- 牧村課長 続きまして、芭露保育所改築工事の基本設計に係る説明をさせていただきます。  
(以下、資料により説明を行った。)
- 刈田町長 ただ今説明に対しまして、ご意見を頂戴いたしたいと思います。  
ご意見、ご質問等ございませんか。  
教育委員の皆様は、道外研修に行っておられたとのことなので、研修の感想を含めてお話しをお願いします。
- 岩佐委員 保育所のレイアウト的なものは、今の説明でよくわかりました。  
遊び心と言ったら失礼かもしれませんが、学園へ行く方向も来る方向もこの道を通って通学しようと思えるような、通学路に変化を加えたらいいのではないかと思います。
- 牧村課長 貴重なご意見ありがとうございます。

- 牧村課長 今回教育委員の皆様が視察した東京都中央区の学校のように、教育計画を作成し、今後は、学校の先生方と保育士が連携しつながらを持つような教育ができれば良いと考えております。
- 阿部教育長 元々、芭露保育所の建設は、建設位置の問題から議論が始まっています。現在の保育所と同じ場所に建て直すというのが基本的な考え方で進んできましたが、地域の方々と相談すると芭露学園と同じ敷地内や近くの方が交通安全上良いのではないかという意見がありました。
- 湧別町は、幼・小・中・高の子どもは湧別で育てるということを大前提に考えてきた時、幼・小を同じ敷地内に建てたら何かできないかと考え、参考のために今回東京の中央区立月島第一幼稚園へ視察に行ってきたところです。
- 私が今回の視察で思ったことは、芭露学園と同じ敷地内に保育所を建てることよりも、保育所及び学校に勤める保育士そして教職員も含めて皆が認識を一致させないとどんなに施設同士が近くても上手くいかないと感じました。
- 芭露学園の校長先生に、芭露保育所を芭露学園と同じ敷地内に建設した時、何が可能になるのだろうかを確認したところ、運動会や学芸会は当然変わってくるが、さらに一步踏み込んだ時に何がこれからできるのかは我々も検討をしていかなければならないと話をしていました。
- 芭露保育所を芭露学園と同じ敷地内に建設するのであれば、遊び心を持って見たらどうなのだろうかという思いもあります。
- 刈田町長 まだ、保育所はすぐにできるわけではないため、今後町側と教育委員会で考えをまとめ工夫を加えていくことは可能と思います。
- 阿部教育長 町内他2か所の保育所では、学校から距離があることや民間であるなどの問題があり、ゆうべつ学園と上湧別学園を芭露学園と同じようにはできません。芭露保育所を芭露学園と同じ敷地内に建設することで、学校の特色を増やし全面に打ち出していくことによって、教育的効果が上がっていくのではないかと思います。
- そうすることで、町内3校の義務教育学校がお互いに良い部分を取り合い高め合うことができます。
- 今年は、学校同士が互いに良い部分を吸収し合えるきっかけづくりを行っていきたい。
- 刈田町長 井上委員は、中央区立月島第一幼稚園視察を通してどのように感じられましたか。

井上委員	<p>視察の感想としては、まず幼稚園の先生方と区役所の担当の方の最初のおもてなしに衝撃を受けました。児童生徒の様子を拝見させていただいたところ、保育所から小学校まで上手に休憩時間を活用しているということが見てわかりました。</p> <p>また、先生方と管理職や区役所の方との連携を見て素晴らしいと感じました。施設を見学することが一番勉強になると思いました。</p>
刈田町長	<p>今は調べればどんな事でも知ることができますが、実際に見て感じる事が重要と考えます。</p> <p>喜多委員はどうでしょうか。</p>
喜多委員	<p>中央区立月島第一幼稚園の園長が、伝統を大事にしたいと何度も仰っておりました。芭露学園では、湖陵太鼓等の伝統を引き継いでいく生徒の人数が少ない状況の中、保育所を同じ敷地内に建設することで先輩達が行っていることを早い段階で見ることができる環境づくりは大事だと感じました。</p>
刈田町長	<p>わかりました。森谷委員はどうでしょうか。</p>
森谷委員	<p>私の視察の感想としては、小学生を幼稚園児が見ているときに目標のように見えて、小学生も自分たちが幼稚園児の目標になっていると感じているようでした。一年生からもう大人かのように、幼稚園児に見られている状態でグラウンドを走っていたので、児童同士の関係がとても良く感じました。幼稚園児が皆必死になって先輩方を見ているところから、幼・小連携することで良い関係性を築くのだと思いました。</p> <p>あとは、幼稚園の園長先生が中心となって熱意を持って学校を動かしていることに感心いたしました。</p>
井上委員	<p>芭露保育所の園児は、何名なのでしょう。</p>
牧村課長	<p>現時点では25名であり、令和7年度も25名です。</p> <p>この人数は1歳児以上の未満児を入れた人数です。</p> <p>改築する保育所では、0歳児の受け入れをする予定で計画しています。</p>
阿部教育長	<p>保育所をより芭露学園側に近づけることはできないのですか。</p>
牧村課長	<p>通路が狭く送迎の車等の行き来がしづらいため、芭露学園に影響がないように保育所の配置を考えています。</p>

- 牧村課長 教育長や教育委員の皆様が仰っているとおり、幼小の連携を取るために同じ敷地内への改築を行う予定としておりますが、学校教育に支障がないような位置に保育所を配置することを考えています。
- 阿部教育長 小中連携ができるのだから、多少時間はかかるかもしれませんが、幼小連携もできると考えています。視察で現場を見てきたことでよりそう感じています。
- 井上委員 芭露地区が幼小連携を行うようになると、上湧別や湧別地区の人たちも素晴らしいと自分達の地区も同じようになって欲しいという気持ちになると思います。
- 阿部教育長 そのためには、幼小連携で成果を上げないとなりません。
- 刈田町長 協議第1号について、よろしいでしょうか。
- (「はい」の声あり)
- 刈田町長 それでは、協議第1号につきましては終わらせていただきます。
- これをもちまして、本会議に付議されました案件の協議は全て終了しました。
- そのほか、せっかくの機会ですので、本町の教育行政に関わることで何かありませんか。よろしいでしょうか。
- (「はい」の声あり)
- 刈田町長 それでは以上で令和6年度第1回湧別町総合教育会議を閉会いたします。